

コロナ第6波に向け 万全の対策を

PCR検査補助は3月末まで延長する

ワクチン接種の取り組み、感染者の後遺症対策、PCR検査補助の期間延長、学生への給付金第2弾の検討などについて質問しました。その後オミクロン株による第6波の感染拡大が続いています。当面PCR検査費用助成（1回2万



円・1人4回まで）は、3月末まで延長することとしています。日本共産党は、①3回目

のワクチン接種を急ぐこと、②町内でも無料で受けられるPCR検査を行う事、③飲食店だけでなく全

事業者を対象とした事業支援を行うこと。などを要求していきます。

護師さんもおられるので賃金体系の見直しは、今後考えさせていただきたい。また、議会にも相談させていただきたいと思っています。

公立保育所、看護職員の常勤化・ 処遇改善を行うべき

賃金体系の見直しを検討する

佐々町の公立第2保育所では、民間保育所に対応できない「医療的ケア児」の受け入れを行っています。しかし、唯一の医療職である

していく事が求められるかどうか。
総務課長 看護師の給料は医療職の給料分について定めています。健康相談センター等で雇われている看

との答弁でした。いま、医療的ケア児は全国で2万人以上あり、町としては義務的に対応する事が求められています。町として、安心できる体制を整備していくことは、今後に向けても重要な課題となっています。

下水道料金引き上げは見直すべき

この間委員会に下水道料金引き上げの案が示されました。一方でコロナ下で収入原書と同時に物価が大幅に引き上がるという中で料金引き上げはできないと考

え、一般質問で取り上げました。この間委員会に下水道料金引き上げの案が示されました。一方でコロナ下で収入が

下水道はくらしに欠くこ

ともそも、赤字補填に一般会計から繰り入れている

が、すべての世帯に還元されているのだから、ムダ遣いではない。町の財政は基本的インフラに手をつけるほど深刻な状態ではないのではないか。との意見を述べました。

今年度の値上げは見送りに

その後行われた、委員会で町は、令和4年度から予定していた、値上げは見送ると説明しています。

質問 医療ケア児の受け入れは、医師でない看護職員が見守る形となっている中で、一般病院と比較しても責任もストレスも大きい。ところが処遇は一般病院と比較して大変低い。常勤を配置すべきであり、当面は処遇改善をはかるべきだ。

また、現在パートタイマーとなっている看護職については、常勤・正職員と

コロナ対策・心配事・お困りのことなどお寄せ下さい。

くらしの展望を示し、希望をひらく「しんぶん赤旗」を、この機会に是非お読み下さい。



日刊紙は 3497 円、日曜版は 930 円です。見本紙をお届けします。ご購入・見本紙のお申し込みは、永田町議まで。電話 0956-37-8837 FAX0956-38-8838